

進路通信 3 年 vol.3

令和 4 年 9 月
進路指導室

6 月に実施した共通テスト模試の分析と、教科からのアドバイス、受験に関する情報を提供します。

成績概要 3 教科偏差値は文系でやや UP、理系で大幅 UP

	文系（国英社）	理系（数英理）	昨年度比で、文系の偏差値がやや増、理系では大幅増になっています。要因として考えられるのは、昨年度よりも文理全体で英語の偏差値が高く、理系では、数学、理科の偏差値が高く出ていました。一足先に受験が始まる学校推薦型（公募）選抜では、英国や英数が受験科目になっていることが多いので、2 教科を中心に学習し、地歴科目や理科科目も一般選抜に備えて準備していきましょう。
75 期	47.1	46.2	
74 期	46.9	43.1	

人気の志望校ランキングと ABC 判定

順位	大学	のべ志願数	ABC 判定	近大、関大人気は例年通りです。摂神追桃を滑り止めにし、産近甲龍、関関同立を目指すのがここ数年の阿倍高生のトレンドです。また、大阪経済大や大阪工業大などの専門性の高い大学も人気があります。 しかし、左の表からもわかるように、6 月時点の学力で近大関大の A B C 判定がついている人は、近大で 3 %、関西大学はわずか 0.6%しかいません。 同じ産近甲龍でも、龍谷大は 1 割（近大の 3 倍）が A B C 判定になっています。追手門学院大では 2 割（近大の 7 倍）になり、滑り止めを摂神追桃にしておく
1	近畿大学	293	9	
2	関西大学	163	1	
3	龍谷大学	102	10	
4	追手門学院大学	96	20	
5	摂南大学	91	25	
6	大和大学	83	10	
7	大阪経済大学	68	9	
8	桃山学院大学	47	25	
9	大阪工業大学	43	0	
1 0	立命館大学	42	1	なり、滑り止めを摂神追桃にしておく
参考	国公立大	32	2	

第 1 志望校の勉強に集中できそうです。第 1 志望を安易に下げる必要はありませんが、こういったデータを参考に、併願校を検討したり、第 1 志望を見直したりしてみてください。

教科からのアドバイス

今後の学習アドバイスを教科担当の先生からいただきました。参考にしてみてください。

化学	物質質量、濃度の基本的な計算、化学反応式の量的関係など、化学基礎の範囲をきちんとおさえておくことが難問を解く土台となります。過去問の正答率が低い人は、もっと基礎に戻って復習しましょう。
地学基礎 地学演習	2 学期中間までに「地学基礎」の復習を完了します。過去問などの問題集に積極的に取り組んでみましょう。問題集・参考書を貸し出しています。地学教室にきてください。わからないところなどがあれば、水曜日の放課後の地学講習を利用してください。

今後の進路関係日程

9/15	大学入学共通テスト出願説明会（受験案内配布）
9/16	学校推薦型（指定校）選抜決定者集会
9/17	第 1 回ベネッセ駿台共通テスト模試 ※学校推薦型（公募）選抜の出願に間に合う最後の模試です。ここで A B C 判定が出ていることが望ましいです。
9/22	大学入学共通テスト願書提出〆切
10 月中旬	国公立大学学校推薦型（公募）選抜の申込、校内選考
11 月初旬	学校推薦型（公募）選抜の出願期間（一部の学校で 10 月から）
11 月中旬～ 12 月初旬	<u>学校推薦型（公募）選抜</u>
12/9	関西大学入試直前講演会
12 月下旬～ 1 月中旬	一般選抜の申込
1/14.15	大学入学共通テスト
1/16	大学入学共通テスト自己採点会
1 月中旬	<u>一 般 選 抜</u> 始業式でも話しましたが、第 1 志望を学校推薦型（公募）選抜で合格する人はとても少ないです。（滑り止めにする人も多く、より上を目指す。）阿倍高生はこの入試で最もいい結果を出しています。

合格体験記

74期の先輩たちが受験を通して感じたこと、後輩へのアドバイスを残してくれています。「進路の手引き」の後ろのページにも掲載されていますが、ページの都合上、掲載できなかった分を、進路通信で紹介していきます。

関西大学商学部（一般選抜）

高3の夏休み、友達みんなが大学受験に向けて勉強している中で、僕は専門学校に行くことを決めていました。べつに奇を衒いたいとか、そういった気持ちはなく、ただ世間一般の「専門学校より大学に行くべき」というイメージがよく分からず、自分のやりたいこと、楽しいと思えることをやるべきだと考えていました。専門学校のオープンキャンパスには何度も行き、面接をしてAOで合格ももらっていました。

しかしここで僕は大学受験に向けて勉強を始めました。理由は、ただ単純に受験勉強を経験してみたかったからです。もちろん焦りと不安は半端なものではありませんでした。間違いなく周りより遅れていて、なおかつ塾にも行っていない僕が追いつけるかどうかはやってみないと分かりませんでした。

そこで、まず最初に僕がしたことは、目標を限界まで釣り上げて周りに宣言することです。「関大に特待で合格するから、大学受験させてほしい」と、まず母親に言ってから、周りの友達にも言いました。「夏から関大はむりやろ」とか、「受験舐めてる」と言われたこともありましたが、けれどそんな周りの意見は聞かず、切り捨てて自分だけを信じようと決めました。

受験勉強をしている中でつまずいた事は、塾や予備校の授業なども無く、ほぼ独学だったので自分の勉強が正しいのか分からなかったことや、思うように覚えられなくて何度も諦めかけたことです。けれどその度に賢い友達にやり方を聞いたりすることで解決しました。

こういったなかで気をつけたことは、息抜きと時間管理です。僕自身夏休みは、1日10時間以上はノルマとして勉強していましたが、何度か友達とバスケをしに行ったりもしていました。勉強中に眠くなったら外を歩きながら英単語を覚えたり、朝は絶対決まった時間に起きたり、なども決めていました。

これから受験勉強を始める後輩に伝えておきたいことはいくつかあります。

1つはたとえ友達でも、自分にマイナスになる言葉は無視すること、2つめは、目標は絶対に下げないこと、最後に、本当に行きたい大学があって受験できるなら全日程うけるべき、とい

うことです。僕は関西大学の受験日6日全て受けました。結果は5つ合格でそのうち3つが特待で合格を貰いましたが、もし6日間受けず全て落ちてしまっていたら、これからの人生ずっと「あの日程受けとけば受かったかも」と後悔し続けることになったと思います。

分からないことは先生や友達に聞いて、あとはメンタルを強く持っていれば大丈夫だと思います。後輩のみんなにも合格の二文字が届くように祈っています！！